

2024年10月1日



2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027） Village 出展内定のお知らせ

相鉄ホールディングス株式会社

相鉄グループの相鉄ホールディングス(株)（本社・横浜市西区、社長・滝澤 秀之）は、2027年3月19日（金）～同9月26日（日）までの期間、旧上瀬谷通信施設跡地で開催される「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）」（以下、同博覧会）へのVillage 出展参加者に内定しました。

会場となる旧上瀬谷通信施設跡地は、相鉄本線「瀬谷駅」から北に2キロほどの距離にあり、同博覧会は、その豊かな自然環境が残る広大な土地を舞台に、「幸せを創る明日の風景」をテーマに開催されます。会場内の5つのコンセプトをもつ共創の舞台「Village」にて様々な展示・体験プログラムが展開される予定です。

相鉄グループは、「快適な暮らしをサポートする事業を通じてお客様の喜びを実現し、地域社会の豊かな発展に貢献します」の基本理念の下、人生100年時代を“生き活きと”過ごせる沿線を目指し、「選ばれる沿線の創造」に取り組んでいます。今回、同博覧会への出展を通じて、相鉄グループのブランド価値および沿線価値向上、ならびに相鉄線沿線地域の活性化につなげ、住みやすい沿線のイメージや、沿線価値のひとつである豊かな自然環境を訴求していきます。

今後は、2027年国際園芸博覧会協会と共にGREEN×EXPO 2027の成功に向けてVillage 出展の準備を進めていきます。

概要は別紙の通りです。



会場パース1



会場パース2

「2027年国際園芸博覧会」について

1. 開催期間

2027年3月19日(金)～9月26日(日)

2. 開催場所

旧上瀬谷通信施設跡地(神奈川県横浜市瀬谷区・旭区)

3. 開催主体

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

4. 総来場者数(見込み)

1,500万人(有料来場者数:1,000万人以上)

5. 博覧会種別

A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)

6. Village 出展について

会場内の5つのVillageでGREENの力と産業活動が融合した姿を示し、テーマ「幸せを創る明日の風景」を感じさせる屋外空間(庭園、広場等)・展示施設を整備、独自の体験やコンテンツを提供する出展方法です。

○5つのVillage

- ・「Urban GX Village (アーバンジーエックスビレッジ)」
カーボンニュートラル社会にGXで挑む
- ・「Craft Village (クラフトビレッジ)」
自然とのつながりの中で育まれた智慧・技術と出会う
- ・「Farm&Food Village (ファームアンドフードビレッジ)」
「農」と「食」を通じてウェルビーイングを追求する
- ・「Kids Village (キッズビレッジ)」
これからの地球を生きる子どもたちが自然と世界を学ぶ
- ・「SATOYAMA Village (サトヤマビレッジ)」
自然と人、人と人との関わりあい、共に生きる